

科目名	現代建築論	英語科目名	Modern Architecture	
開講年度・学期	平成 25 年度後期	対象学科・専攻・学年	建築学科5年	
授業形態	講義	必修 or 選択	選択	
単位数	2	単位種類	学修(15+30)h	
担当教員	豊川斎赫	居室(もしくは所属)	建築学科棟 2 階	
電話	0285-20-2834	E-mail	toyokawa-s@oyama-ct.ac.jp	
授業の達成目標	授業達成目標との対応			
	小山高専の教育方針	学習・教育目標(JABEE)	JABEE 基準要件	
	1 現代建築のムーブメントを説明することができる	④	A-2	d
	2 現代建築の発生過程について近代建築を参照し、説明することができる。	④	A-2	d
3 現代建築を取り巻く社会的背景などを説明することができる。	④	A-2	d	
各達成目標に対する達成度の具体的な評価方法				
1. 目標達成1、2に対しては、レポートの作成、発表により評価する。				
2. 目標達成3に対しては、授業中の質疑応答により評価する。				
評価方法				
評価は下記 2 項目(出席(30%)、レポート(70%))。				
授業内容	授業内容に対する自学自習項目		自学自習時間	
1 授業時に指定する近代建築に関する資料(SD 選書など)を通読し、学習成果を発表する。 2 近代建築を実際に見学し、調査発表する。	以下の SD 選書の予習と発表準備を行う。 (1) オーギュスト・ペレ (2) オットー・ワグナー (3) アドルフ・ロース (4) 表現主義の建築(上)(下) (5) 建築とは何か(B.タウト) (6) 建築について(F.L.ライト) (7) モデュロール (8) アテネ憲章 (9) ジュゼッペ・テラーニ (10) 『群像としての丹下研究室』(オーム社) 8-10 章		4 4 4 4 4 4 4 4 4 20	
自学自習時間合計			60	
キーワード				
教科書	『群像としての丹下研究室』(オーム社)、SD 選書			
参考書				
カリキュラム中の位置づけ				
前年度までの関連科目	建築史			
現学年の関連科目	卒業研究			
次年度以降の関連科目				
連絡事項				
シラバス作成年月日	平成24年2月7日			